



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



青少年育成委員長 伊藤 松寿

<会長の時間>

秋の虫の声について

～日本人は左脳で聴く～

- 夏はセミの声、今は秋の虫が盛んに鳴いています。日本の自然は四季折々変化があり、退屈どころか楽しむのに忙しいのです。
- 松虫、鈴虫、キリギリス、ウマオイ、クツワ虫の 5 匹の虫が登場する、秋の夜長を鳴き通す、ああおもしろい「虫のこえ」という文部省唱歌にもありますように、私達日本人は虫の音を、虫の声として聴いているということになるのです。声として聴いているという事は、言語脳で受け止めていることになり、左脳で聴いているのです。
- 人間の脳は、右脳と左脳に分かれ、右脳は音楽脳と呼ばれ、音楽や機械音、雑音などを処理し、左脳は言語脳と呼ばれ、声の理解、論理的、知的な処理をします。
西洋人は虫の声を、機械音、雑音として、音楽脳（右脳）で受けとめているのです。欧米人は、虫の鳴き声を雑音として聞いているばかりか鳴いていることすら気付かないのです。むしろ虫というと害虫であり、不衛生であり、うるさいという感覚を持っているようです。
- 日本人は虫の声だけでなく、その他の動物の鳴き声、波、風、雨の音、小川のせせらぎまで、言語脳で聞いているとのこと。
松虫がチンチロリン、鈴虫がリンリン、キリギリスがギース・チョン（昔の人はキリ・ギースと聴こえたとのこと）、ミンミンゼミがミンミン、アブラゼミがジージーと、虫の声を文字で表記する国はまずないようです。そして、犬はワンワン、ネコはニャーニャー、牛はモーモー、風はヒュウヒュウ、小川はサラサラ、波はザブーンと、雨はシトシトと、ありとあらゆる自然物はすべて声を持つかのように表現しているのです。
- ありとあらゆる自然物に神が宿り、人間はその一員にすぎないという、日本古来の自然観が背景にあるのではないかと推察されています。
- 秋に鳴く虫は、バッタ目の昆虫で、コオロギ、マツムシ、スズムシなどのコオロギ科とキリギリス、クツワムシなどのキリギリス科に分けられていますが、バッタ科も鳴くのですが、バッタ科は後脚の内側にあるヤスリと、羽の外側をこするだけの機械音なので、心地よい音とは言えないので、虫の音を聴く対象にはなっていないのです。



- コオロギ系とキリギリス系は、同じように左右の羽を擦って音を出すのですが、音色が違います。キリギリス系は、羽を少ししか立てないので音色はいまいちです。コオロギ系は羽を 45 度～90 度くらい立てるので大きく、リズムカルな音色を奏でるので、やはり秋に鳴く虫のチャンピオンだと思っています。
- 以前、スズムシを飼っていたことあったのですが、交尾行動がトンボほどではないのですが、これまたユニークなのです。
オスが羽を 90 度に立て、後ろにいるメスに向け鳴くのです。メスはその音を聞き、オスの羽の付け根にある誘惑腺からでる臭いにつられて、オスの背部に乗っかるのですが、メスの方が 1.5 倍ほど大きいので、オスはつぶされそうになりながら、羽を立て鳴いているのが妙に笑ってしまうのです。
- 昆虫の繁殖行動の多様性には本当にびっくりしてしまいます。

<幹事報告>

◎ガバナー・地区大会実行委員長より

- ・地区大会ご参加の御礼

◎社会福祉法人高山市社会福祉協議会より

- ・第 3 8 回「高山市社会福祉大会」開催について（ご案内）
日時 11 月 9 日（土） 13:30 開場（受付 13:00）
場所 高山市民会館 小ホール
- ・平成 2 5 年度 第 3 回評議員会の開催について
日時 1 2 月 4 日（火） 午後 2 時より
場所 総合福祉センター 3 階作業室

◎伊勢度会 RC より

- ・「いい夫婦の日」伊勢神宮特別参拝および親睦例会へのお誘い
日時 11 月 22 日（金） 13:00～ 御神楽および特別参拝
18:30～伊勢度会 RC 例会
例会場 伊勢ホテル ビジターフィー 2,000 円

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39 名	5 名	44 名	49 名	85.71%
本日	40 名	—	40 名	50 名	80.00%

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

例会報告

<本日のプログラム> 地区大会報告

堀川 和士 (DVD上映による報告)



今回の地区大会報告は会報委員長として撮影してきた動画を編集DVDで行わせて頂きます。地区大会2日間、食事なども含めすべて撮影してまいりました、撮影時間3時間半、写真画像500枚を越えております。

報告に頂いた時間は10分間、2日間の地区大会、2回の講演、参加した高山西RC会員の皆さんの飲食店での出来事等、すべてを10分に編集しました。丸3日間ほど編集製作に費やしましたが、なんせ10分、各項目が短いスパンとなっておりますので、めまぐるしく展開するテレビのドキュメンタリー如く、眼を凝らして御覧下さい。

米澤 久二

大会1日目の印象
深かったことを報告します。

通常通りプログラムは消化されて行き、恒例の表彰式がありました。近隣のクラブではRI



会長賞を 高山中央RCが米山奨学金 2000万円達成 高山クラブがそれぞれ受賞されました。

次に印象深かったことは深川純一さんが「ロータリーの原点今こそ職業奉仕 を」テーマに基調講演されたことです。深川さんは83才と高齢ながら格調高い講演をされました。

1・職業奉仕の概念

まず職業奉仕の概念から説明され、職業を愛情の世界の考え方でコントロールする、と述べられました。

「職業奉仕という言葉は、大変奇妙な言葉である。職業というのは、金儲けの手段であり、奉仕というものは、世のため人のために何かをすることであり、このようにエネルギーの方向が全く正反対の二つの言葉を一つにドッキングさせて職業奉仕と言うのである。職業即ち金儲け、これを奉仕と考えるためには、一体いかなる考え方が必要なのか?と問題提起されました。そして「職業奉仕というのは、愛情の世界の考え方をもって、打算の世界(職業)をコントロールして行こうという考え方である。」と述べられました。

この愛情の世界については「人間関係が精算されないで、常に人と人とが或るものにより因縁づけられている世界、色々な出会いがいつまでも尊重されて行く世界であり、そのような関係の中から尊敬と信頼が生まれて来るのであります。」述べられ、「実業家の場合には、更に信用が生まれるのであります。信用があるからこそ実業家は、長期的に安定した経営をすることができるのであります。」

2・歴史 職業奉仕は例会出席から

深川さんは1905年から1927年までのロータリーの歴史を辿り例会出席は職業奉仕の大前提であると述べられました。

「1905年、創世記のロータリーには、奉仕などという考え方は影も形もなく、会員が仲良く助け合う親睦だけの世界がありました。ロータリアンは、自分の企業経営上の悩みをクラブに持ち寄り智慧を出し合ったのであります。当時は、恰も、クラブが経営相談所のような機能を果たすようになり、会員達はこの助け合い運動により次第に豊かになって行ったのであります。そして更に、自分達が豊かになるためには、自分のことだけを考えるのではなく、人のことも考えなければならぬことに気付き、更に、地域社会の人達も豊かになるにはどうすればよいかを考えるようになりました。そして、そこから『世のため人のための奉仕の考え方』を考えるようになったのであります。このようにして、企業経営上の発想の交換及び世のため人のための奉仕のアイデアの交換などの『発想の交換機能』Exchange of Idea の機能によって、やがてロータリーは、1927年、職業奉仕という類い希なる概念を生み出すに至ったのであります。このクラブ例会における『アイデアの交換機能』『発想の交換機能』こそ、ロータリーが創立当初からもついていた『本質的な機能』であります。例会出席は職業奉仕の大前提です。」

田中 正躬

大会2日目

概要報告

6:30~

各自食堂にて

朝食

8:20

ホテル出発



田近さん合流

8:30 桑名市民会館 門前さん合流

8:45 多度大社雅楽による『浦安の舞』他1曲鑑賞

9:00 点鐘 前日と同じ3曲

(大韓民国国歌、君が代独唱、RCソング)

挨拶 8名

三重県知事 全国で2番目の若さ、「リーダーとは希望を配る人であり、様々な人材を輩出する人です。ロータリーは様々な職業人の集まりであり。リーダーである事を願っている。」

桑名市長 全国で1番若い市長と思っていたけれども、岐阜県に次いで2番目になった。

11:00 記念講演 冷泉家第25代当主 冷泉為人

奉仕を通じて平和を

例会報告

「冷泉家の歴史と文化、冷泉家がどうして800年間つづいたのか」

冷泉家—藤原氏の血を継ぐ公家 1000年
初代・初代の父・初代の祖父が優れた歌人であった。
初代の父（藤原）の後妻の子 先妻の子は政争に敗れ断絶、典籍類を受け継ぐ事となる。（権力闘争）
冷泉家は当時（1流の2流だった）政治まつりごとの表に出ない事が家を守った。

所蔵品 国宝5点 国重要文化財47点 文化財1000点以上

今日 古い文化を守りたいと思ひ昔ながらの伝統行事を形をそのままに続けている。形の文化
その家の女性（妻）がしっかりしている事が家が永く続く要件

- 12:20 ガバナーエレクト・ノミネー紹介・挨拶
次回当番 多治見RC
- 12:40 点鐘 バスにて長島温泉花水木へ
- 13:30 大昼食会
- 15:00 バスにて帰路



<ニコニコボックス>

●山下 明さん

・10月19日～20日桑名での地区大会、結構中身が濃く充実した2日間でした。堀川さん、米澤さん、田中正躬さん報告よろしくお祈いします。

●寺田 昌平さん

・去る10月19日(土)20日(日)2日間桑名市で地区大会が開催され、幹事として参加者皆様のご理解・ご協力のおかげで無事帰高しました。ありがとうございました。
・本日地区大会の報告を堀川さん、米澤さん、田中正躬さん宜しくお願いします。

●堀川 和士さん

地区大会の報告をDVDに編集して発表します。丸2日間全行程を10分に動画編集するのは大変苦労しました

●田中 正躬さん、米澤 久二さん

先日の地区大会に参加された皆様ご苦労さまでした。今日は大会の報告との事ですが、充分にお伝え出来るかどうか判りませんがよろしくお祈いします。会長幹事さん大変お世話になりました。ありがとうございました。

●小森 丈一さん、伊藤 松寿さん、内田 幸洋さん

①山下会長寺田幹事のご配慮により、楽しい地区大会になりました。色々とお手配いただきました事に感謝いたします。
②文化とは損得の世界ではない事を痛感させられました。

●平 義孝さん

家内の誕生日のお祝いに花を贈っていただきありがとうございました。

●垂井 政機さん

お礼が遅くなりました。10月13日人生最悪の記念日、お祝いをいただきましてありがとうございました。

●新田 敬義さん

先日交通安全功労で緑十字銅賞を頂きましたので。

●井辺 一章さん

昨日高山カントリーにて旅館組合のゴルフコンペがありました。優勝・準優勝と親子で頂きました。ハンディに恵まれて!!

●小林 勝一さん

今年も菊花展が始まりました。桜山八幡神社および国分寺に出品しております。お暇が有りましたら見に行つて来て下さい。県大会、全国大会にも行つて来ます。

●挾土 貞吉さん

①この2カ月ニコニコ下手な読み上げで皆さんの心が伝えられなく申し訳ありませんでした。脳トレになり、言語の訓練が少しできました。ありがとうございました。
②地区大会に出席出来ず残念です